

血液内科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	血栓性微小血管症疾患の診断・分類における破碎赤血球の重要性
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 道勇学
担当科等	血液内科
研究責任者	講師 内野かおり
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	非該当
研究の意義・目的	本研究は、破碎赤血球の検出率の割合や、個数、各疾患の形態学的特徴を解析することで、各種血栓性微小血管症疾患の早期診断・治療に役立てることを目的としています。
対象となる患者さん	研究実施承認後から2023年3月31日までに当院で破碎赤血球が認められた患者さん
研究の方法	赤血球の断片を認める患者さんの断片の形や数を調べ、検査所見、診断、治療法などと、どう関係しているかを調べます。これらを基に、破碎赤血球と判断すべき断片の特徴を明らかにし、血栓性微小血管症疾患診断における破碎赤血球の感度・特異度・陽性的中率・陰性的中率を導き出します。
研究期間	倫理審査承認日 ～ 2025年3月31日
研究に用いる試料・情報	情報：年齢、性別、診断、診断日、診断時の破碎赤血球数・形態、治療歴、最終追跡時の状態等。
外部への試料・情報の提供	なし
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2024年3月31日までに下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学病院 血液内科 担当者：講師 内野かおり 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311（内線 23540）